

**平成22年3月期 第2四半期決算短信**

平成21年10月30日

 上場会社名 新日本石油株式会社  
 コード番号 5001 URL <http://www.eneos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理第1本部IR部IRグループ  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

 (氏名) 西尾 進路  
 (氏名) 四谷 九吾  
 配当支払開始予定日

上場取引所 東大名札福

TEL 03-3502-1184

平成21年12月7日

百万円未満の端数は切り捨てております。

**1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)**
**(1) 連結経営成績(累計)**

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,618,074	△38.9	71,194	△17.6	87,675	50.8	44,151	118.9
21年3月期第2四半期	4,283,629	—	86,451	—	58,156	—	20,166	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	30.29	—
21年3月期第2四半期	13.81	—

**(2) 連結財政状態**

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第2四半期	3,950,343	1,059,494	24.3	658.87
21年3月期	3,969,730	1,016,306	23.1	627.90

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 960,471百万円 21年3月期 915,405百万円

**2. 配当の状況**

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	8.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

**3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)**

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,750,000	△22.2	125,000	—	147,000	—	68,000	—	46.65

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	1,464,508,343株	21年3月期	1,464,508,343株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	6,757,200株	21年3月期	6,629,916株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	1,457,811,466株	21年3月期第2四半期	1,460,705,228株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、予想数値と大きく異なる場合があります。業績に影響を与える要素には、経済情勢、原油価格、石油・石油化学製品の需要動向および市況、為替レートならびに金利の動向が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

なお、上記業績予想の前提となる仮定等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	4,930,000	△ 26.0	60,000	—	71,000	—	38,000	158.1	円 銭 26.03

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）における石油製品等の販売状況につきましては、景気低迷等の影響を受けて、産業用燃料を中心に需要が減少いたしました。この結果、他石油会社との相互融通取引等を除いた販売数量は2,904万KL（前年同期比11.1%減）となりました。

連結業績につきましては、売上高2兆6,181億円（前年同期比38.9%減）、営業利益712億円（前年同期比153億円の減益）でありました。これは、在庫影響（原油価格の上昇により、総平均法によるたな卸資産の評価が売上原価を押し下げる影響）が前第2四半期累計期間に比べて良好化したものの、石油製品の販売数量の減少およびマージンの悪化ならびに原油価格の低下による石油・天然ガス開発部門の収益悪化などによるものであります。一方、営業外損益において、デリバティブ評価損が減少したことなどから、経常利益は877億円（前年同期比295億円の増益）となりました。なお、在庫影響を除いた経常損失は247億円（前年同期比38億円の増益悪化）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は3兆9,503億円となり、前期末に比べ194億円減少いたしました。これは、原油価格の上昇に伴いたな卸資産が増加したものの、現金及び預金、その他流動資産が減少したことなどによるものであります。

当第2四半期末の純資産は1兆595億円となり、前期末に比べ432億円増加いたしました。これは、当第2四半期純利益等の増加要因が期末配当等の減少要因を上回ったこと、その他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

なお、当第2四半期末の有利子負債残高は1兆5,031億円となり、前期末に比べ907億円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期末の自己資本比率は24.3%となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

前回（平成22年3月期第1四半期決算公表時）予想に比べ、原油代が高値で推移していることや為替が円高で推移していること、また、石油製品市況の低迷によりマージンが悪化していることなどを踏まえ、通期の業績見通しを修正いたします。なお、本見通しは、通期（平均）：原油代66.0ドル/バレル、為替レート93.2円/ドルを前提としております。

（前回公表時：原油代62.5ドル/バレル、為替レート95.6円/ドル）

売上高は、5兆7,500億円（前回予想比0.2%減）となる見通しであります。

原油価格の上昇に伴い在庫影響は良好化するものの、石油製品の販売数量の減少およびマージンの悪化等により、営業利益1,250億円（前回予想比340億円の減益）、経常利益1,470億円（前回予想比230億円の減益）、当期純利益680億円（前回予想比80億円の減益）となる見通しです。

通期 連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	5,760,000	159,000	170,000	76,000
今回発表予想(B)	5,750,000	125,000	147,000	68,000
増減額 (B-A)	△10,000	△34,000	△23,000	△8,000
増減率 (%)	△0.2%	△21.4%	△13.5%	△10.5%

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(ア) 簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる会社については、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。また、前連結会計年度以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた会社については、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(イ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、石油精製・販売、建設およびその他事業部門において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(ア) 会計処理基準に関する事項の変更

①完成工事高および完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準によっておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は19,658百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,362百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	182,792	227,533
受取手形及び売掛金	551,619	540,409
たな卸資産	783,615	664,560
その他	203,003	325,986
流動資産合計	1,721,032	1,758,489
固定資産		
有形固定資産		
土地	657,965	663,813
その他(純額)	636,469	672,630
有形固定資産合計	1,294,434	1,336,444
無形固定資産		
投資その他の資産	48,064	48,336
投資有価証券	403,471	358,245
その他	483,334	468,209
投資その他の資産合計	886,806	826,454
固定資産合計	2,229,305	2,211,234
繰延資産	5	5
資産合計	3,950,343	3,969,730
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	375,796	366,208
短期借入金	483,724	382,538
コマーシャル・ペーパー	272,000	242,000
未払法人税等	29,147	30,452
引当金	4,607	4,483
その他	710,681	864,581
流動負債合計	1,875,956	1,890,264
固定負債		
社債	185,013	185,021
長期借入金	572,438	607,894
退職給付引当金	47,381	54,482
その他の引当金	65,725	62,320
その他	144,334	153,441
固定負債合計	1,014,892	1,063,159
負債合計	2,890,849	2,953,424

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	139,437	139,437
資本剰余金	275,698	275,698
利益剰余金	535,026	507,371
自己株式	△4,457	△4,389
株主資本合計	945,704	918,118
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,676	25,534
繰延ヘッジ損益	10,374	9,218
為替換算調整勘定	△36,283	△37,465
評価・換算差額等合計	14,766	△2,712
少数株主持分	99,023	100,900
純資産合計	1,059,494	1,016,306
負債純資産合計	3,950,343	3,969,730

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	4,283,629	2,618,074
売上原価	4,056,773	2,411,378
売上総利益	226,856	206,695
販売費及び一般管理費	140,405	135,501
営業利益	86,451	71,194
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,421	13,583
為替差益	—	9,164
受取賃貸料	3,639	4,359
持分法による投資利益	2,262	3,656
その他	5,344	5,441
営業外収益合計	31,667	36,205
営業外費用		
支払利息	14,789	12,155
為替差損	425	—
デリバティブ評価損	37,767	3,803
その他	6,979	3,765
営業外費用合計	59,962	19,724
経常利益	58,156	87,675
特別利益		
固定資産売却益	2,382	4,109
その他	215	946
特別利益合計	2,597	5,055
特別損失		
固定資産除売却損	5,187	14,525
減損損失	6,507	5,345
その他	5,308	2,049
特別損失合計	17,003	21,920
税金等調整前四半期純利益	43,750	70,810
法人税等	20,652	24,434
少数株主利益	2,930	2,225
四半期純利益	20,166	44,151



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (四半期連結貸借対照表関係)

期 別 項 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
	百万円	百万円
商 品 及 び 製 品	323,942	279,760
仕 掛 品	84,296	88,689
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	375,377	296,109
減 価 償 却 累 計 額	2,218,872	2,200,794
貸 倒 引 当 金	8,015	9,941

## (四半期連結損益計算書関係)

## 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

期 別 項 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
	百万円	百万円
運 賃 諸 掛	52,335	46,354
人 件 費	33,001	32,640

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。